



武藤ようじ政治瓦版

2014年
11~12月号
vol.28

関・美濃・羽島・各務原・山県・瑞穂・本巣・岐南・笠松・北方・柳津

■ホームページ <http://www.mutou-youji.jp> ■Eメールアドレス info@mutou-youji.jp

平成26年11月1日発行 発行/岐阜県第三選挙区支部

安倍内閣の一員として国政に邁進!

9/29、臨時国会が開会(11/30まで)。内閣発足から600日余り。有効求人倍率は22年ぶりの高水準となり、この春多くの企業で賃金アップ(平均2%を超える賃上げは過去15年間で最高)、中小企業・小規模事業者でも65%で賃上げを実施しました。しかしまだ、日本の隅々にまでその効果が行き渡っているとは言えません。消費税率引上げ、燃料価格や原材料の高騰、天候不順等の景気への影響にも慎重に目配りしなければなりません。改革はいまだ道半ばです。社会保障改革、教育再生、行政の徹底的な効率化等、さらに改革を進めると共に、成長戦略を確実に実行して経済再生と財政再建を両立させ、経済の好循環を確実にする。そして、景気回復の実感を全国津々浦々に届けることがわが党と安倍内閣の使命です。以下、総理の所信表明演説(要旨)です。引き続き、安倍内閣の一員として国政に邁進します。



10/14 衆総務委にて就任挨拶
(左は高市大臣)

災害に強い国づくり インフラ整備に加え、国土強靱(きょうじん)化を更に推進。

復興の加速 2020オリンピックは「復興五輪」として日本新生の契機に。東北に聖火ランナーを。

地方創生 全国各地域の観光資源活用を支援。「ふるさと名物」商品化、販路開拓を更に支援。若者に魅力ある町づくり、人づくり、仕事づくりを推進(まち・ひと・しごと創生本部を創設)。若者がチャレンジしやすい環境を整備(日本公庫と商工中金で半年間に2万件超の個人保証なし融資)。創業10年未満の企業を優先した枠組みにより、新事業へのチャレンジ(販路拡大等)を支援。

地球儀を俯瞰(ふかん)する外交 経済連携を戦略的に推進。切れ目のない安全保障法制を整備。

成長戦略の実行 待機児童ゼロ、放課後子ども総合プラン、子育て支援員制度等、女性が輝く社会づくり。民間のダイナミックなイノベーションが多様な新ビジネスを創出するため岩盤のように固い規制を大胆に改革。「地方」の豊かな個性を活かし、あらゆる「女性」に活躍の舞台を用意する。日本に眠るありとあらゆる可能性を開花させればまだまだ成長できる。輝ける未来を目指し、共に立ち向かおうではありませんか。